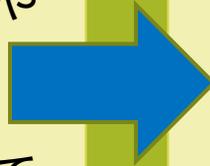


里山の活性化に向けて

- ・ 現在里山には多くの空き家や耕作放棄地が点在する
- ・ 若者たちが都会に出て行ってしまい農家を継ぐ人がいない



里山に多くの人に来て空き家をなくし里山を活性化させる

目標：里山の活性化

要求1 農業の促進

要求2 移住者の増加

アイデア①

耕作放棄地を利用した農業体験

アイデア②

空き家の貸し出しや売却

アイデア③

伝統工芸などその土地ならではの物

具体化したアイデア

長所

1. 人口増加
2. 移住者にも元からの住人にも利益がある。
3. 空き家問題が解消される。

短所

1. 移住者の仕事がない。
2. 人口増加の規模が小さい。



伝統工芸



農業体験

2016年度 プロジェクトデザインⅡ
クラス・チーム番号：vs306-5
チーム名：丸
メンバー：竹内翔太, 中崎朱美, 松原克樹
三浦一貴, 三野大和, 若槻真衣
担当教員：山田 圭二郎 先生